



防災落語で会場を和ませた

桂枝會丸師匠を
講師に防災落語

日本代協阪神ブロック

日本代協阪神ブロック
協議会(塩谷広志プロ
ック長(兵庫県代協会長))
は、2月15日午後1時か
ら和歌山市の和歌山市民
会館・市民ホールで、人気

落語家で、防災士でもあ
る桂枝會丸師匠を講師に
迎えて、公開講座「桂枝會
丸と学ぶもの備え」
を開催した。140名が
参加し、「和歌山のおぼ
やんの防災落語」と「防
災の心得」を学んだ。
開催に際し、塩谷プロ
ック長が挨拶に立ち、
「今年は阪神淡路大震災
から25年。昨今では、南
海トラフ地震の危険性も
問題視されている。今日
の講座で気づきを持って
帰っていただき、普段の
生活に活かしていただき
たい」と述べた。

講座では、まず桂枝會
丸師匠が「和歌山のおぼ
やん」のいで立ちで登場
し、和歌山弁を存分に使
った落語で会場を和ませ
た。一席終了後、今度は
防災士の衣装で登場し、
自作のパネルを使った危
険箇所の解説、実際の非
常持ち出し品を紹介するな
ど楽しい90分間となった。
参加者からは「地元で
有名な桂枝會丸さんのお話
が楽しみで来ました。落
語も楽しかったです。落
語も楽しかったです。防災
のこともとても勉強にな
りました」「とかく「防
災」というと堅苦しいイ

メージを持たれますが、
今回のような笑いを要素
に加えた活動は、私たち
代理店のお客様に対する
アプローチに役立つと感
じました」といった感想
が聞かれた。

